令和7年度　革新的自殺研究推進プログラム　委託研究公募申請書・~~研究計画書~~【新規用】

令和7年　　月　　日

いのち支える自殺対策推進センター

センター長　清水　康之　殿

申請者

下記のとおり、令和7年度革新的自殺研究推進プログラムの委託研究に申請いたします。

* **領域・研究課題名**

|  |  |
| --- | --- |
| **領域の選択　※以下のうち1つだけ選択してください。**  領域1：こども・若者に対する支援プログラムの構築・実践  領域2：自殺ハイリスク群に対する支援プログラムの構築・実践  領域3：デジタル関連技術（AI, IoT）やビッグデータを活用した自殺対策プログラムの構築・実践  特別枠：若手研究枠（自殺対策に関する自由テーマ）  **特別枠への応募は、右の欄も必ず記入してください** | **特別枠：若手研究枠応募の資格確認**  ※若手研究枠の応募は、以下の要件2つのうち、1つ以上を満たした場合のみ受け付けます。  博士の学位取得後8年未満である  令和7年4月1日現在で満39歳以下(1985年(昭和60年)4月2日以降の生まれ)である |
| **研究課題名　※研究課題名はそれ自体で研究目的がわかる名称としてください。** | |
|  | |

* **申請者等**

※ 記載は黒字でお願いします。「青文字の記載例」を削除の上、提出してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者氏名等 （研究代表者） | ふりがな | ○○○○　○○○○（姓と名の間を１字あける） | | | |
| 氏　名 | ○○　○○（姓と名の間を１字あける） | | | |
| E-mail |  | | | |
| 生年月日（西暦） | YYYY/MM/DD | 学位 | |  |
| 年齢 | ○歳 | 取得年月 | | YYYY/MM（西暦） |
| 所属機関 | 機関名 | ○○法人○○大学（正式名称） | | | |
| 部署名等 |  | | | |
| 職名 |  | | | |
| Tel |  | | Fax |  |
| 郵便番号 | ○○○-○○○○ | | | |
| 所在地 | ○○県○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | | | |
| 経理事務担当者 | 氏名 |  | | Tel |  |
| 所属 |  | | | |
| E-mail |  | | | |
| 秘書等連絡先 （庶務・事務係 でも可） | 氏名 |  | | Tel |  |
| 所属 |  | | | |
| E-mail |  | | | |

(注)審査結果は各申請者宛に通知します 。

※経理事務担当者については、申請前に所属機関と協議の上決定してください。申請時に決定がなされていない場合、氏名欄に「協議中」と記載して下さい。なお、経理担当者については、経理事務に精通した、同一所属研究機関内の方を置いてください。

【フェース項目：研究期間・研究費】

* **研究事業予定期間**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和7年契約締結日から | | | | 令和 |  | 年3月31日まで |
| 当該年度 | （ |  | 年計画の1年目） | | | |

※令和7年度開始（契約は令和7年10月ごろを予定）の委託研究を募集します。研究期間は、年度（毎年4月1日から3月31日まで）を基準とし、1年度以上3年度以内とします。

研究終了予定日 研究期間1年のもの　令和8年3月31日

研究期間2年のもの　令和9年3月31日

研究期間3年のもの　令和10年3月31日

* **研究費**

1. **令和7年度に申請する研究費**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 直接経費 |  | 円、 | 間接経費 |  | 円、 | 総額 |  | 円 |

※半角数字で記入してください。（単位：円）

1. **令和7年度の研究費の再委託の有無**

再委託あり　※再委託（研究分担者への研究費の配分）が「あり」の場合のみチェック。

1. **研究費の各年度別研究費：経費内訳**

※経費等内訳・項目申請書（研究代表者用）.xlsxの「各年度別研究費」シートの「各年度別研究費：経費内訳の表」をここに図として貼り付けてください。

【フェース項目：研究概要と研究計画に対する自己評価】

**■研究概要**

研究の概要について、背景、目的や方法を含め、具体的かつ明確に10行程度で記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**■項目別自己評価**

今回申請する研究計画についての自己評価を、以下の10項目に沿ってご記入ください。

それぞれの項目について、目安として2〜3行程度の簡潔な記載をお願いします。

ただし、内容に応じて記載の長さは増減して構いません。

|  |  |
| --- | --- |
| ①-1\_未解決課題への挑戦 | 研究において、自殺研究や自殺総合対策の実践等のいかなる課題を取り上げ、どのように取り組もうとしているか、研究の「新規性」を意識しながら、簡潔に記載してください。 |
|  | |
| ①-2\_社会的変化への対応力 | 研究が有する「現代社会の変化や喫緊の課題への対応」としての意義について、特に以下の観点を意識しながら簡潔に記載してください。  ・自殺総合対策の現状や課題に照らして、必要性の高い研究であるか  ・社会状況等を踏まえた時宜に適った研究であるか |
|  | |
| ①-3\_独創性・革新性 | 研究が有する「自殺総合対策の推進につながり得る独自の視点・方法」について、特に以下の観点を意識しながら、簡潔に記載してください。  ・これまでの自殺研究の体系や方向の変革または転換につながり得る研究であるか  ・新しい仮説、理論的枠組み、実証的手法等が提示されているか |
|  | |
| ②-1\_現場ニーズとの適合性 | 研究テーマが「当事者や支援現場の期待・要請にどのようにこたえるものなのか」について、特に以下の観点を意識しながら、簡潔に記載してください。  ・自殺総合対策における直接的な支援の対象者（自殺未遂者・ハイリスク者・自死遺族等）のみならず、国民全体を含めた幅広いニーズや期待にも応え得るか  ・自治体や民間団体等のニーズや取り組みの改善等に資するものとなり得るか |
|  | |
| ②-2\_社会的インパクト | 研究の成果が「社会・地域・当事者にどのように波及するか（波及することが期待されるか）」について、特に以下の観点を意識しながら、簡潔に記載してください。  ・本研究が、自殺総合対策の推進に資するデータ及び科学的根拠の収集に寄与し得るか  ・本研究を進めることで、学術や科学技術ならびに社会制度等の改善をもたらす等のプラスの効果が期待できるか（データの蓄積も含む） |
|  | |
| ②-3\_政策・制度との整合性 | 研究が有する「国の政策、計画、制度の目標等との整合性」について、特に以下の観点を意識しながら、簡潔に記載してください。  ・自殺総合対策大綱で示される取組の内容や方向性との整合性が取れているか |
|  | |
| ③-1\_計画の妥当性・明確性 | 研究計画の目標について記載してください。目標の実現に向けた具体的な方法を含めた計画の妥当性についても併せて記載してください。 |
|  | |
| ③-2\_研究遂行能力、実施体制等整備状況 | 研究の遂行に鑑みて、研究代表者等の遂行能力（研究業績・エフォート含む）や研究の実施体制、施設の設備等の点において、それぞれ優れている部分や課題について簡潔に記載してください。 |
|  | |
| ③-3\_経費の整合性・合理性 | 研究の遂行にあたり、主要な執行経費の内容とその必要性について、計画内容と併せて簡潔に記載してください。（研究経費と計画の整合性）  また、研究設備の購入経費、旅費又は人件費・謝金のいずれかの経費が90%を超えて計上されている場合には、研究計画遂行上の必要性について簡潔に記載してください。 |
|  | |
| ③-4\_倫理・法令遵守対応 | 研究倫理、生命倫理、安全対策、その他必要な法令等を遵守するために、どのようなことを予定しているか、簡潔に記載して下さい。  特に、人に対する心理的・行動的介入（例：プログラムやカウンセリング等）を伴う研究である場合には、研究対象者に過度な負担やリスクを与えないような設計及び遂行体制になっているか、簡潔に記載してください。 |
|  | |

【研究計画】

|  |
| --- |
| **記入上の注意**  ※記入内容についての説明記載は削除の上、申請書の作成をお願いいたします。  ※原則として日本語で作成してください。  ※入力する文字のサイズは、原則として10.5ポイント以上を用いてください。  ※数値は、原則として半角で入力してください（例：郵便番号、電話番号、金額、人数等）。  ※適宜、行を増やして記入欄を伸ばしていただいて差し支えありません。  ※図や表を掲載いただくことは問題ありません。ただし図表は１つあたり400字として換算し、字数制限に含めてカウントしてください  ※作成はカラーでも可としますが、白黒コピーをした場合でも内容が判別できるように作成してください。 |

**1．申請者（研究代表者）略歴**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 最終学歴 | |  |
| 最終学歴以降の略歴 |  | |

※大学、研究機関に所属していない場合は自殺対策に関する研究・活動歴等を記入して下さい。また、最終学歴以前に自殺対策に関する研究・活動歴等がある場合は、それも記入してください。

**2．研究体制：研究代表者・研究分担者・研究協力者**

**（1）一覧**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名  （姓と名の間を１字あける） | 所属研究機関 部署 職名 | 現在の専門 学位（最終学歴） 役割分担 | | 直接経費  （円） | 研究代表者および研究費の配分を受ける研究分担者には〇を付ける(※) |
| 研究代表者 | ○○ ○○○○ | ○○法人○○大学  ○○学部○○学科  准教授 |  | |  | 〇 |
| 研究分担者 |  |  |  | |  |  |
|  |  |  |  | |  |  |
|  |  |  |  | |  |  |
|  | 計○名 |  | | 直接経費合計 | ○○ | 円 |

※研究分担者への配分（再委託）を行う場合は、研究代表者の所属する機関(以下、「研究代表機関」という)と研究分担者の所属する機関（以下、「研究分担機関」という）の間で「再委託契約」を締結した上で、研究代表機関から研究分担機関へ配分額を送金する形で執行していただくことにしています。詳細は、公募要領をご覧ください。

**3．研究目的と期待される効果**

研究の目的、目標、特色・独創的な点、政策的意義について、適宜文献を引用しつつ、1,600字程度で具体的かつ明確に記入してください。なお、記入にあたっては以下の点に留意してください。

・研究期間内に何をどこまで明らかにするのかという目標を明記してください。複数年度に渡る研究の場合は各年度の目標を簡潔に示してください。なお、本年度で終了する研究については、最終年度の最終目標を明確に記してください。

・今回の研究目的に関連して現在までに行われた国内外の先行研究がある場合は、今回の研究の研究目的と先行研究との関係を明確に記載してください。また、その記載の中で本研究の特色・独創性も説明して下さい。先行研究が存在しない場合は、今この時期に今回の研究を行う意義について説明してください。

・研究の政策的意義として、今回の研究がどのような自殺対策に関するどのような政策課題に対しどのように貢献するのかについて、その具体的な内容を明記し、自殺対策等への活用の可能性（政策へ直接反映される可能性、政策形成の過程等において参考にされるなど間接的に活用される可能性、政策形成に対する間接的な波及効果等が期待できる可能性等）を説明してください。

**【研究目的】**※1,000字程度で記入してください。※

**【期待される効果】**※600字程度で記入してください。※

**4．研究計画と方法**

研究目的を達成するための具体的な研究計画と方法について、1,600字程度で明確に記述してください。記入にあたっては以下の点に留意してください。

【研究計画と方法】

・研究計画を遂行するための研究体制について、研究代表者、研究分担者及び研究協力者の具体的

な役割を明確にしてください。

・複数年度にわたる研究の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記入してください。

**【研究計画と方法】**※1,600字程度で記入してください。※

**5．人権の保護及び法令等の尊守への対応**

**（1）人権の保護及び法令等の尊守への対応**

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取り組みを必要とする研究など、法令に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策や措置をとるのか具体的に記述してください。個人情報を伴うアンケート調査など研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要な調査・研究・実験などが対象になります。該当しない場合には、その旨を記述してください。

**（2）研究倫理教育受講状況および利益相反（COI）に関する報告** ※1

研究代表者及び研究分担者については、研究の公正性、信頼性を確保するため、研究を開始するまでに、所属機関の利益相反委員会等に対して、研究課題における利益相反について申告し、利益相反を適切に管理してください。また、不正行為等を未然に防止する取組みの一環として、研究倫理教育に関するプログラムの履修・修了を義務付けています。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名（所属） | 研究倫理教育  受講状況 ※2 | 利益相反(COI)  審査・報告の必要性の有無 ※3 | 利益相反(COI)  審査・報告の必要性「有」とした場合には、下記の該当するものを選択し、必要に応じて記載すること ※4 |
| 研究代表者 | □ 受講済  □ 未受講  （予定時期：　年　月） | □ 有  □ 無 | □審査済  □未審査（申出有り）  □未審査（申出無し）予定時期：　年　月 |
| 研究分担者 | □ 受講済  □ 未受講  （予定時期：　年　月） | □ 有  □ 無 | □審査済  □未審査（申出有り）  □未審査（申出無し）予定時期：　年　月 |
| 研究分担者 | □ 受講済  □ 未受講  （予定時期：　年　月） | □ 有  □ 無 | □審査済  □未審査（申出有り）  □未審査（申出無し）予定時期：　年　月 |

※1．研究代表者および研究分担者の研究倫理教育受講状況・COI管理について記載すること。必要に応じて枠を追加すること。

※2．未受講の場合は、受講予定時期を記入し、研究開始前までに受講を完了すること。採択決定後、研究計画書提出時に受講証明書等の写しを別途提出すること。

※3．所属機関におけるCOI管理の基準に照らしてCOI委員会による管理（報告・審査等）の必要性がある利益相反の有無を記載すること。

※4．新規公募申請書提出時には、「未審査（申出無し）」で構いません。予定時期も空欄で構いません。ただし、採択決定後にいのち支える自殺対策推進センターに対して予定時期の連絡を行い、研究開始前までに審査の申し出をすること。また別途、審査結果通知書等の写しを、実績報告書提出時に併せて当センターに別途提出すること。

**6．研究業績あるいは活動の実績**

研究代表者・研究分担者・研究協力者がこれまでに発表した業績（論文、著書、学会報告、講演、活動の実績など）のうち、本研究に関連する研究業績や活動の実績について、現在から過去に遡って順に記入して下さい。なお、論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

**【研究業績あるいは活動の実績】**

**7．研究費の実績**

研究代表者が過去3年間に受けた競争的研究費（大学、国立研究開発法人等において、省庁等の公募により競争的に獲得される経費のうち、研究に係るもの。「競争的資金」とされていたものを含む）、その他の研究費のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、記入してください。国内のみでなく、海外から受けている研究費についても記載してください。

ただし、秘密保持契約等の内容に基づき提出が困難な場合など、やむを得ない事情により記入が難しい場合は、相手機関名と受入れ研究費金額は記入しなくともかまいません。その場合においても必要に応じて所属機関に照会を行うことがあります。

事業数が多い場合は、主要な事業について記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名、  研究期間、  配分機関等名 | 研究課題名  研究代表者氏名 | 役割(代表・分担の別) | 期間全体の研究経費  (千円) |
|  |  |  | （　　　千円） |
|  |  |  | （　　　千円） |
|  |  |  | （　　　千円） |
|  |  |  | （　　　千円） |
|  |  |  | （　　　千円） |
|  |  |  | （　　　千円） |

**8．研究費の応募・受入等の状況**

研究代表者が、応募中または受入中（予定を含む）の競争的研究費（大学、国立研究開発法人等において、省庁等の公募により競争的に獲得される経費のうち、研究に係るもの。「競争的資金」とされていたものを含む）、その他の研究費について、研究課題ごとに記入してください。国内のみでなく、海外から受けている研究費についても記載してください。

ただし、既に締結済の秘密保持契約等の内容に基づき提出が困難な場合など、やむを得ない事情により記入が難しい場合は、相手機関名と受入れ研究費金額は記入しなくともかまいません。その場合においても必要に応じて所属機関に照会を行うことがあります。

「エフォート」の欄には、当該研究の実施に必要とする時間が年間の全勤務時間（正規の勤務時間以外の勤務時間を含む。）に占める割合を百分率で表した数値（１未満の端数があるときは、これを四捨五入して得た数値）を、エフォート（％）欄に記入すること。  
なお、当該研究についての各研究者の分担割合を記入するものではないので留意すること。

「（1）応募中の研究費」欄の先頭には、革新的自殺研究推進プログラムへの応募研究課題を記入してください。

（1）応募中の研究費

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名、研究期間、  配分機関等名 | 研究課題名  研究代表者氏名 | 役割  (代表・分担の別) | 当該年度及び  期間全体の研究経費  (千円) | エフォート率 | 本応募研究課題との内容の相違点等他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| 【革新的自殺研究推進プログラム】  （R7年～R　年） |  | 研究代表者 | 本年度の経費  （　　　千円）  期間全体の経費  （　　　千円） |  |  |
|  |  |  | 本年度の経費  （　　　千円）  期間全体の経費  （　　　千円） |  |  |
|  |  |  | 本年度の経費  （　　　千円）  期間全体の経費  （　　　千円） |  |  |

（2）受入中（予定を含む）の研究費

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名、研究期間、  配分機関等名 | 研究課題名  研究代表者氏名 | 役割  (代表・分担の別) | 当該年度及び  期間全体の研究経費  (千円) | エフォート率 | 研究内容の相違点等 |
|  |  |  | 本年度の経費  （　　　千円）  期間全体の経費  （　　　千円） |  |  |
|  |  |  | 本年度の経費  （　　　千円）  期間全体の経費  （　　　千円） |  |  |
|  |  |  | 本年度の経費  （　　　千円）  期間全体の経費  （　　　千円） |  |  |